



サイバーセキュリティの置き薬

2020年
第28号

インターネット上のトラブルの解決を支援するサイトの紹介

こんなときどうしたらいい？被害に遭ったときの対処法は？？

いきなり警告画面が出た！

アダルトサイトを閲覧していたら、突然登録されてしまった

総務省を騙ったメールが届き、記載されたリンクをクリックすると偽の特別定額給付金の申請サイトだった

宅配便業者を装った偽 SMS にクリックしてしまった

iPhone が当選したという画面が出た。

ID、パスワード、クレジットカード番号を入力してしまった！



インターネット上のトラブルの解決を支援するサイトがあります。これらのサイトには、よくある相談の解決方法などが記載されています。

JC3「注意喚起情報」 (<https://www.jc3.or.jp/info/heads-up.html>)
 IPA「情報セキュリティ安心相談窓口」 (<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/index.html>)
 警察庁「インターネット安全・安心相談ページ」 (<https://www.npa.go.jp/cybersafety/>) など

被害に遭ったときには

支援サイトにはこのようなことが記載されています。

○ 不審な SMS を受信した場合

不審なに記載された URL にはアクセスしない。

誤ってリンク先の URL にアクセスしてしまった場合でも、アプリのインストールや ID、パスワード等の情報入力を行わない。

○ 不正なアプリをインストールしてしまった場合

スマートフォンを機内モードに設定し、インストールしてしまった不正なアプリをアンインストールする。

より安全な対処として、スマートフォンの初期化を行うことも○

○ フィッシングサイトに ID、パスワード等を入力してしまった場合

入力してしまった情報に応じた事業者等（金融機関やクレジットカード会社など）へすぐに連絡し、利用停止等の被害防止措置をとる。

入力してしまったパスワード等は変更する。また、万が一他のサービスでパスワード等を使いまわしている場合は、他のサービスのパスワード等も適切に変更する。

警察庁「インターネット安全・安心相談ページ」より抜粋

相談・お問い合わせ先

不正アクセスや金銭的な被害が発生した等といった被害を通報する場合は、最寄りの警察署又は警察本部のサイバー犯罪相談窓口にご相談ください。

